

通帳・キャッシュカードお取り扱いのお願い

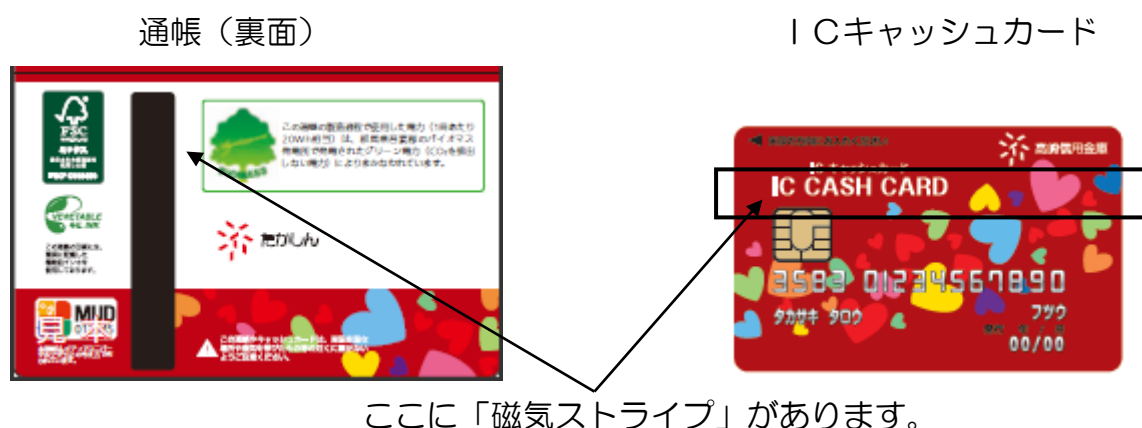
最近、「現金自動預け払い機(ATM)で通帳やキャッシュカードが使えない・・・」というお申し出が増えております。

お申し出の多くは、通帳やキャッシュカードの磁気ストライプが、他の磁気の影響により破損しているケースです。

通帳やキャッシュカードの磁気ストライプには、携帯電話やバッグの留め具など磁気を帯びた物を近づけないようご注意ください。

(1) 磁気ストライプは何処にあるの？

磁気ストライプは、通帳およびキャッシュカードそれぞれの下図に示す場所にあります。これらの磁気ストライプが破損した場合、ATMなどの機器が情報を正常に読み取れずエラーとなる場合があります。



(2) どうすれば磁気ストライプの破損を防げるの？

- ①携帯電話・テレビ・ラジオ・パソコン・スピーカー・自動車のキーレスエントリーなど、磁力のある電子機器に通帳・キャッシュカードを近づけないでください。
- ②通帳やキャッシュカードを持ち運びされる際は、バッグやカバンの中で携帯電話など磁力のあるものに直接接触させないようご注意ください。
- ③磁気を使用しているカバンの留め具などに、通帳・キャッシュカードを接触させないようご注意ください。
- ④磁気を帯びているアクセサリ類と通帳・キャッシュカードの接触を避けてください。

高崎信用金庫